

平成 29 年 7 月 15 日

富山大学学生・留学生・教職員各位

人間発達科学部教授 橋爪和夫

人間発達科学部 「国際交流活動論」 特別講義のご案内

このたび国際交流活動論の授業（担当教員：橋爪和夫 人間発達科学部教授、副島健治 国際交流センター教授、パハウ サイモン ピーター 国際交流センター教授）におきまして、下記の要領で国際交流活動論への理解を深めるための特別講義を開催します。ついては、学生と留学生と教職員の皆様にも自由に参加して頂きたいと思っております。多くの皆様の御参加と自由闊達な討論を通して国際交流活動への理解を深める機会になればと願っております。

記

- 1 日時 平成 29 年 7 月 25 日（火曜日） 1 限（8：45～10：15）
- 2 場所 人間発達科学部 3 棟 4 階 342 教室
- 3 ゲストスピーカー **Miss. Tatyana V. Avilova** タチアナ・アビロバさん
COLUMBIA UNIVERSITY, Ph.D. Student in Economics
- 4 言語 スピーチは日本語でします。**Tatyana** さんは必要に応じて英語やロシア語、フランス語、スペイン語でします。留学生の皆さんも安心してご参加ください。
- 5 ゲストスピーカーについて
Tatyana さんはハーバード大学の経済学部を Latin Honors, Magna Cum Laude として卒業された優秀な大学院生です。
- 7 講師の自己紹介
タチアナ・アビロバはニューヨークのコロンビア大学の経済学部の博士コースの大学院生です。ロシアに生まれ、中学校の頃からアメリカに住んでいます。2009 年にハーバード大学に入学し、経済学と東アジア研究（強調：日本）を勉強しました。2013 年にハーバード大学を卒業してから、一年間フルブライト・フェローシップにて筑波大学のヒューマン・ケア科学専攻で看護職員のワーク・ライフ・バランスについて研究しました。アメリカに帰国し、二年間ハーバード大学の労働経済学者のクラウディア・ゴルディン先生と「Undergraduate Women In Economics」（「経済学の女大学生」）というプロジェクトを開始しました。アメリカの公立・私立大学 20 校と協力しながら、プロジェクトの目標は女性の大学生の経済学の勉強を奨励することです。今コロンビア大学の一年目を完成したばかり、今夏日本の医療制度についての研究をし続けます。現在の研究興味は米露日の教育制度、及び米露日の医療制度です。
- 6 問い合わせ 橋爪研究室にお願いします。

hashizum@edu.u-toyama.ac.jp Tel & Fax 076-445-6330